

2015 年第 1 四半期ベトナム経済事情

2015 年 5 月
在ベトナム日本大使館経済班

◆2015 年第 1 四半期の経済成長率（速報値）は 6.03%

越統計総局が発表した速報値によると、2015 年第 1 四半期の経済成長率は 6.03%。第 1 四半期の数値としては、過去 5 年間で最高水準となった。製造業（9.51%増）、鉱業（9.01%増）が成長を牽引する形となった。また、小売・卸売業（7.11%増）も復調の兆しが見えてきているものの、引き続き内需は弱い状態が継続している。

過去 4 年間の第 1 四半期 GDP 成長率（%）

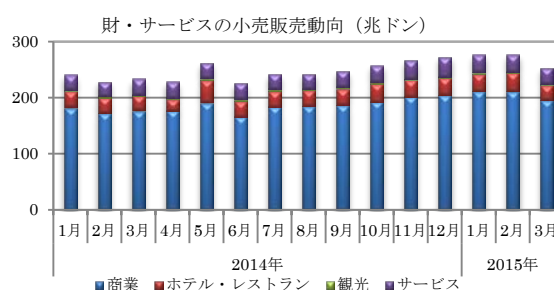
	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
合計	4.75	4.76	4.96	6.03
農林水産業	2.81	2.24	2.37	2.14
鉱工業・建設業	5.15	4.61	4.69	8.35
サービス業	4.99	5.65	5.95	5.82

（データ：越統計総局）

1. 消費・貿易・投資等の動向

（1）財・サービスの小売販売の動向

- 2015 年第 1 四半期の財・サービスの小売販売額は 791 兆ドン（暫定値、以下同様）。前年同期比の名目伸び率は 10.0%増、物価上昇分を除いた実質伸び率は 9.2%増となった。セクター別、産業別の動向は下表の通り。



（データ：越統計総局、注：最新月は暫定値。）

2015 年第 1 四半期の財・サービスの販売動向（セクター別、産業別）

セクター	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期比 (名目)
国有企業	86.2	10.1	8.4%
非国営企業	678.8	86.4	10.4%
外資企業	25.9	3.5	27.2%

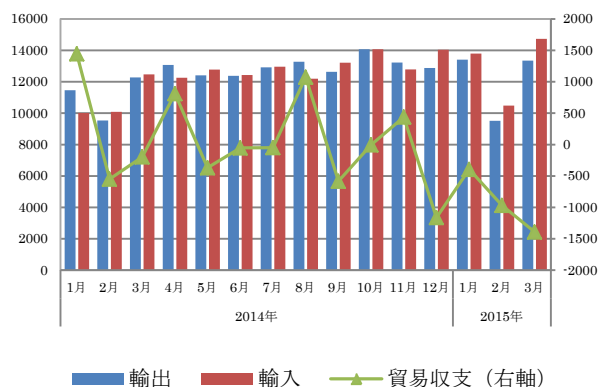
産業	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期比 (名目)
商業	604.5	76.4	10.0%
ホテル・レストラン	89.9	11.4	8.8%
観光	6.3	0.8	-12.8%
その他サービス	901.1	11.4	13.3%

(2) 輸出入の動向

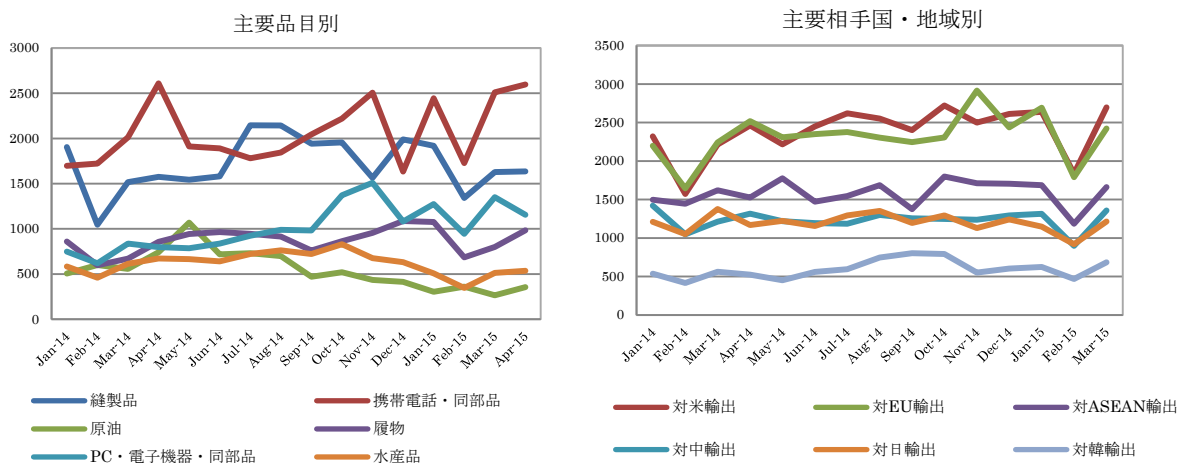
① 輸出

- 外国企業を中心とした携帯電話・同部品や PC・電子機器・同部品の輸出額が引き続き増加している一方、国際的な価格が低水準で推移する原油の輸出額の落ち込み（前年同期比 38.8%減）が目立つ。さらに、ドル高による影響で価格競争力が大幅に低下している水産品（同 14.8%減）、コーヒー（同 36.7%減）、コメ（同 22.9%減）等の一次農水産品の輸出額も落ち込んでいる。
- 2015 年第 1 四半期の輸出額は、前年同期比 8.8%増の 363 億ドル。主要輸出品目は、①携帯電話・同部品 66.8 億ドル（前年同期比 22.0%増）、②縫製品 48.5 億ドル（同 10.1%増）、③PC・電子機器・同部品 35.6 億ドル（同 63.0%増）、④履物 25.6 億ドル（同 21.7%減）、⑤機械設備・同部品 18.4 億ドル（同 20.3%増）。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

月別貿易動向（百万ドル）



輸出額の推移（百万ドル）



（データ：越税関総局）

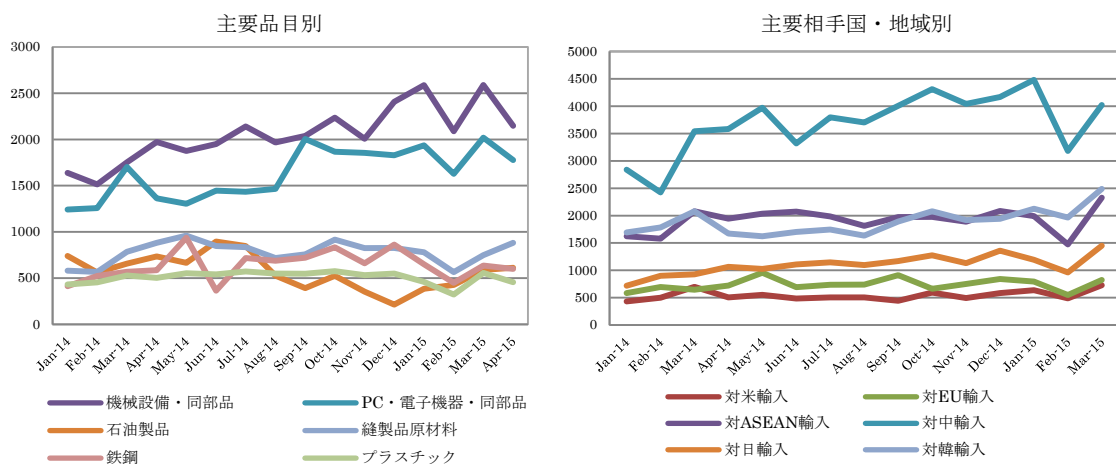
② 輸入

- 内需向けの消費財輸入ではなく、外国企業による機械設備の輸入が増加した。
- 2015 年第 1 四半期の輸入額は、前年同期比 20.1%増の 387 億ドル。主要輸入品目は、①機械設備・同部品 70.6 億ドル（前年同期比 47.8%増）、②PC・電子機器・同部品 55.8 億ドル（同 33.9%増）、③縫製品原材料 39.2 億ドル（同 8.8%増）、④携帯電話・同部品 25.9 億ドル（同 25.8%増）、⑤鉄鋼 17.2 億ドル（同 15.2%増）。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

③ 貿易収支

- 2014 年第 1 四半期の貿易収支は約 24 億ドルの赤字。

輸入額の推移（百万ドル）

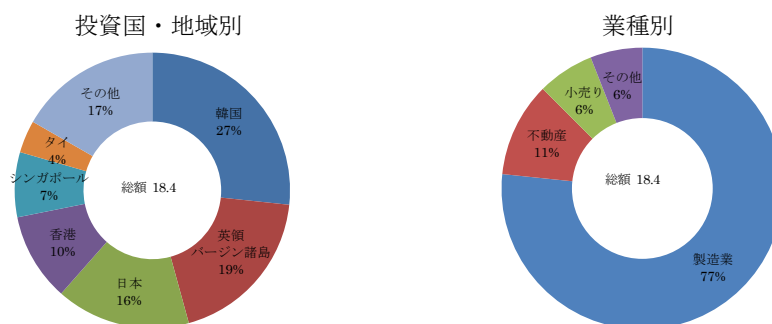


（3）外国直接投資の動向

- 年初から 3 月 20 日時点までの外国直接投資認可額は、前年同期比 44.9%減の 18.4 億ドル。新規投資（267 件）は同 40.6%減の 12.2 億ドル、追加投資（102 件）は同 48.2%増の 6.2 億ドル。なお、外国直接投資実行額は、前年同期比 7%増の 30.5 億ドル。
- 日本からの対越直接投資は新規・追加の合計で各国・地域中三番目の 2.9 億ドル。
- 年初から 3 月 20 日時点までの大型案件としては、①ハイエンド向け製品の縫製工場（ホーチミン市）への約 3 億ドルの新規投資（英領バージン諸島）、②電子部品の生産工場（ハナム省）への約 1 億ドルの新規投資（韓国）、③女性用下着の縫製工場（ハイフォン市）への 0.9 億ドルの追加投資（香港）、④不動産業（ホーチミン市）への 0.6 億ドルの新規投資（シンガポール）等がある。

（データ：越外国投資庁）

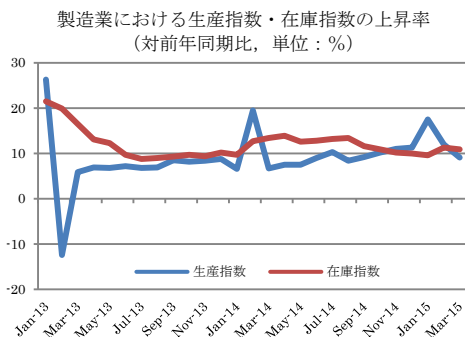
2014 年第 1 四半期の FDI 認可額（新規及び追加、億ドル）



2. 産業活動

(1) 鉱工業生産

- 2015年第1四半期の鉱工業生産指数は、前年同期比9.1%増。産業別では、鉱業が前年同期比6.7%増、製造業が同9.6%増、電力が同12.1%増、水・廃棄物処理が同7.8%増。
- 製造業における生産指数及び在庫指数の上昇率の変化は右図のとおり。



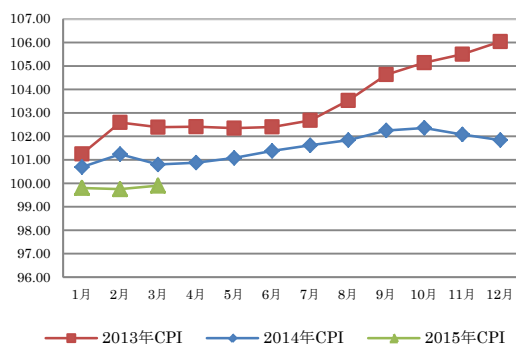
(データ：越統計総局)

3. 物価と金融情勢

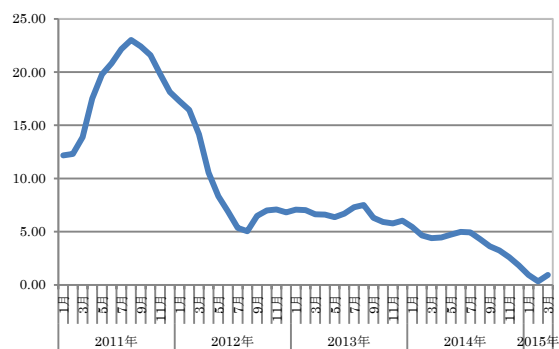
(1) 消費者物価指数

- 2015年3月の消費者物価指数（CPI）は、前月比0.15%増、2014年末比で0.1%減となった。第1四半期の平均では、エネルギーコストが低下していることもあり、前年同期比0.74%増に抑制されている。過去10年間で最も低い水準となった。

消費者物価指数の推移（前年末＝100）



消費者物価指数の上昇率（対前年同月比）



(データ：越統計総局)

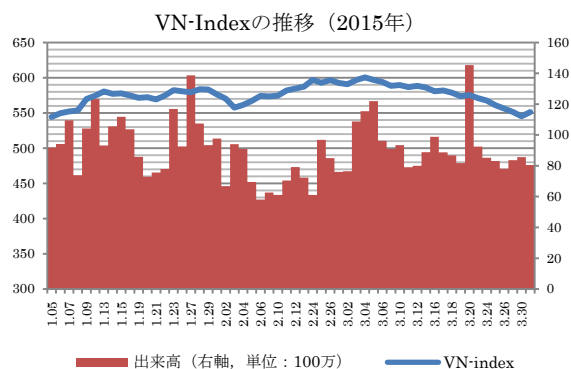
(2) 金融情勢

① 金利

- 2015年3月末時点の政策金利は、貸出基準レート：9%，リファイナンスレート：6.5%，ディスカウントレート：4.5%。

② 証券市場

- ホーチミン証券取引所のVN-Indexは3月4日に600ポイントに到達、その後は下降傾向。



(データ：ホーチミン証券取引所)

③ 為替相場

- 2015 年 1 月 7 日、国家銀行は対米ドル基準レートを 1 ドル当たり 21,246 ドンから 21,458 ドンに切り下げた (1%切り下げ)。3 月末時点の銀行提示レートは 21,500-21,600 で推移。

